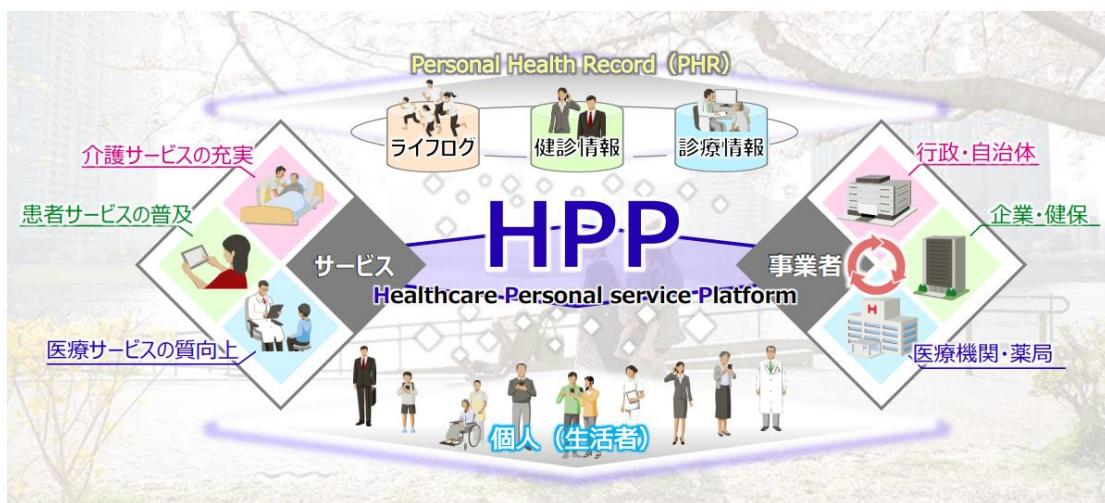


Healthcare Personal service Platform(HPP)

安心して預けたい、個人の健康

Healthcare Personal service Platform（以下、HPP）は、PHRの情報を安全に蓄積し、活用できる健康医療情報管理基盤です。様々なデータを活用して新しいサービスを生み出そうとしている企業・自治体に対して、個人の健康・医療情報を活用したサービスを開発・運用するための基盤となります。ヘルスケアという機微な個人情報を扱う際に必要な個人の同意やデータアクセスコントロールといったサービス展開の障壁に関する課題を、共通の要素機能を提供することで解決します。



HPPの特徴

アプリケーション開発には「スピード開発」「手間のかからない運用」が求められますが、健康・医療情報を取り扱うサービスの場合は、そこへ加えて「安全性」が重要となります。HPPは、パブリッククラウド上に構築された、開発アプリの運用管理や資源管理などのサービス開発や運用をトータルサポートするPaaSサービスです。

個人健康医療情報の統合管理	安全安心のプラットフォーム	個人の同意に基づいたデータアクセスコントロール
<ul style="list-style-type: none">会員管理機能電子カルテシステム連携	<ul style="list-style-type: none">安全を担保したデータ保存医療情報に関する医療情報に関するガイドラインに準拠した基盤	<ul style="list-style-type: none">同意管理家族を含めたユーザ管理

提供機能

SaaSサービスを開発するために必要な共通機能を提供しています。

- サーバ管理（データベース、ログ収集、監視、スケーラビリティ）
- データ管理機能（会員管理、同意管理）
- 各種開発ツール（資源管理、Push通知）

※本製品は医療機器ではありません。